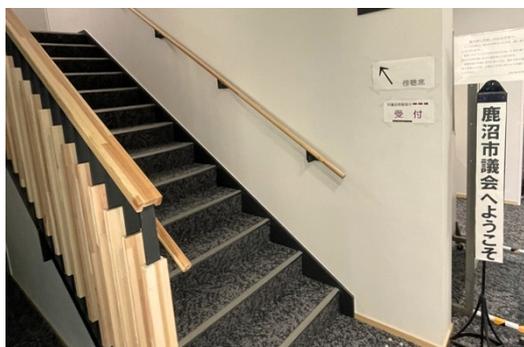


2023年9月吉日
一般社団法人緑の循環認証会議(SGEC/PEFC ジャパン)

鹿沼市市役所 SGEC プロジェクト認証の全体認証は関東初！



5月8日に完全開庁した栃木県鹿沼市の新庁舎は、約4年の工事期間終え完成しました。行政棟、議会棟、公用車車庫、守衛所でSGEC認証材が使用されています。7月1日にSGECプロジェクト認証を取得し、SGEC認証使用木材合計235 m³使用、認証率90%、全体認証としては関東地方初となります。



この新庁舎は、木のまち鹿沼の新たなランドマークとして、SGEC認証材を使用し、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進しています。

この建築関連の企業について

【プロジェクトマネージャー】

鹿沼市

【プロジェクトメンバー】

大成建設株式会社関東支店、株式会社佐藤総合計画、株式会社シェルター、株式会社アーリス、テクノウッドワークス株式会社、栃木県集成材協業組合、鹿沼市森林組合、栗野森林組合、有限会社 高見林業、株式会社森インテリア商会、竹沢建設株式会社、鹿沼木工株式会社、株式会社岩本、有限会社田村材木店

【認証機関】

一般社団法人 日本森林技術協会



プロジェクト認証とは

プロジェクト認証とは、建物に使用される材木が SGEC 認証や PEFC 認証を受けたものであることを証明するものです。建物の認証には、材木だけでなく、その材木を使用した建物の設計や施工の過程においても、環境に配慮した取り組みが行われていることが必要とされます。建物がプロジェクト認証を取得することで、森林の持続的な活用や環境保全に寄与することが期待されます。

緑の循環認証会議（SGEC/PEFC ジャパン）について

<森林認証について>

独立した第三者機関の審査機関が、木材が持続可能に管理された森林から産出された原材料であることを審査、証明する仕組みです。製品が消費者に届くまでの、原材料の認証情報（出处など）を追跡することにより、木材製品が認証された森林で生産されていることを証明。その証として SGEC マークや PEFC マークが付いています。

<SGEC(エスジェック)-SGEC 森林認証制度>

日本における森林認証制度。国際基準に基づき、持続可能な森林経営による国産材の生産・流通を証明。国際的基準・指標を用いながらも、日本の生態的特性などの自然環境状況や社会的状況等を踏まえた制度です。国内の森林・林業・木材業界、学会、経済界、環境 NPO 等の総意のもと 2003 年に創設されました。

（英：Sustainable Green Ecosystem Council、和：緑の循環認証会議）



<PEFC(ピーイーエフシー)-PEFC 森林認証制度>

世界最大の森林認証制度で、各国の策定する森林認証制度を相互認証するプログラム。1999年に設立され、本部をスイス・ジュネーブに置く独立した非営利NGOで、55カ国の森林認証管理団体が参加しています(2023年2月末時点)。2016年6月にSGECとPEFCは相互承認を行い、SGEC認証を取得するとPEFC認証の取得にもなります。

(英: Programme for the Endorsement of Forest Certification)



<SGEC/PEFC ジャパン (一般社団法人 緑の循環認証会議)>

森林と人間の共生、持続可能な社会の実現を目指す民間の制度として、PEFCおよび世界各国の森林認証団体とも連携し、森林認証制度の発展・普及活動を行っています。

URL: <https://sgec-pefcj.jp/>

設立: 2003年(平成15年)

所在地: 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3 永田町ビル4F

会長: 前田 直登

【本リリースに関する問合せ先】

SGEC/PEFC ジャパン (一般社団法人 緑の循環認証会議)

担当: チェン

TEL :03-6273-3358 Email: info@sgec-pefcj.jp